

キタグチ '26 7月 号

Vol.207



～本社便り～

便り：其ノ107
『ぶらりしない途中下車?の旅』
文・写真/古寺拓也

いつもお世話になっております、営業課の古寺です。私今回、長崎県の吉崎まで車の引取りに行ってきました。

朝から熊本市内の西熊本駅を出発、満員電車の中で人に押しつぶされつつ熊本駅へ。ああも人が多いとは思わず、いきなりヘコタレそうでした(T_T)熊本駅からは新幹線で博多駅、そこからバスに乗り博多港へ。博多港からは吉崎まで1時間の船旅。

吉崎に到着したら港からタクシーで引取先へGo♪のはずが、あいにくタクシーが全車出払っていたため暫く待つことに。ため息交じりで待つこと30分、ようやくタクシーに乗り引取先へ。30分のロスは大きく、すぐさま帰りのフェリーに乗るため港へとんぼ返り(へへ)；

帰りはフェリーに乗船、唐津港へ。2時間かけて九州本土に上陸！で終わるはずもなく、ここからキタグチへ帰ります。唐津港に到着が16:30、そこから下道と高速を使い会社へ戻ったらすっかりと暗くなっていました。6月のことですから、暗くなったら何時ごろか・・・お察しください(笑)

今回初めて吉崎に行きましたが、美味しいご飯を食べる時間も余裕もなかったので、いつかプライベートで行って思いっきり楽しんできたいと思います。いいスポットや美味しいご飯やご飯処がありましたら、ぜひ、教えてください!!



乗船した高速船ヴィナス号。とても快適でした。



地図上だとスタグそこんですけれどねえ...

おっさん's ショートエッセイ Because it's there.

●●● 山と海にまつわる今と昔のこと ●●●

#011 餌木の刺さり逃げたイカ

牛深のとある漁港。いつだったか暑い夏の早朝。私はルアーでオオモンハタをひたすら狙い、キャッチアンドリリースを繰り返して、件の魚と遊んでいた。

釣りを港湾外の護岸に移し釣りを続けていると、左向かいの堤防に居る3人組のエギンガー（エギでイカを狙う釣り人）が急にあたふたし始めた。

よく見ると一人の竿が程よくしなり、アオリイカ特有の引きが見られた。なかなかデカそうなのが釣れている。竿を握る彼は上手いこと堤防の際までアオリイカを寄せた。しかしどうやら、彼らは誰一人タモやギャブを持っていないようだ。それであたふたしていたのだ。そのままイカをブリ上げようとするも何だかダメっぽい。ちなみに私にもタモはない。そんな魚は狙っていない。

で、彼らはどうするのだろうと思っていたら、一人が堤防に備え付けの梯子を降り始めた。そして左手で梯子を掴んだまま、右手でエギを掴みイカをエギごと海中から引き抜いたのだ。そう来たか!! 私はそっとよく見えるところまで移動してしれっと見守った。で、そこからどうする?ここでもう一人登場だ。梯子を降りて行った。そう、イカをリレーすれば良いのだ!! そもそも5mもない高さだから、3人いればリレーは出来る。

そうして二人目にイカを受け渡そうとした刹那、ドボン! プシュ! イカは墨を吐き海中へと消えて行った・・・。私は見ていた。よく見えていた。一人目がイカを渡そうとした際に掴んでいたエギの角度を変えてしまったところを。それでイカからエギが抜けてしまったところを。

エギのカンナと呼ばれる所謂針の部分にはカエシがない。エギはイカの行動性質を利用した上での疑似餌なのでカエシは必要ないとされている。なので角度を変えると簡単にすっぽ抜けてしまう。特にイカの足一本にカンナが刺さっているときは要注意だ。そう、もっと慎重にやるべきだったのだ彼らは。イカは傍目で見てもキロ近いサイズだった。陸に上げていたら大物ゲットでたいそうな喜びようだったに違いない。しかし真逆の何とも言えない静寂がアタリを包み込む。誰も責められない。

私は見てないふりを決め込んで元の位置へそっと戻り、ルアーを海へと投げ入れた。バックグラウンドではクマゼミが鳴き声のボリュームを上げていく。魚は釣れなくなった。



文・写真/黒鶴真哉

緑川工場通信 No.125 Thank you! 『全部利用TOP20!!』

この度、当社の全部利用出荷量が、全国TOP20にランクイン!! 日々の丁寧な分別作業と効率的な工程管理が評価され、記念プレートが授与されました。社員全員の積み重ねが形となった今回の表彰は、チーム全体の士気をさらに高めるものとなりました。

日頃からの皆様のご協力に心より感謝致しますとともに、今後も安全・確実・高品質な出荷を継続し、より高い順位を目指して自動車リサイクルに全力で取り組んでいきたいと思ひます。



皆様のご協力、ご支援に心より感謝申し上げます



お山歩くまもと 歩#32 阿蘇・烏帽子岳

▲烏帽子岳より阿蘇グリーンと青空5月末、気持ち良い山歩でした。まだ少し残っていたミヤマキリシマ

気をつけよう! 熱中症

この号が出るころはまだ梅雨の時期。多雨・多湿・高気温の三拍子が揃うこの時期、実は、一番熱中症になりやすいそうです。湿度が高く汗をかいても熱の発散が上手く出来ず、体内に何時までも熱が篋り、体調を崩しやすくなるのがその理由。

右図のような対策を意識して行い、食事をしっかりととり、暑い夏を乗り切りましょう!!

 エアコン・扇風機を適切に使用	 のどが渇いていなくてもこまめに水分補給
 外出時は涼しい服装で帽子や日傘を使用	 熱中症警戒アラート発表中は外出を控える

株式会社キタグチのSNS 是非、登録とフォロー、そして、いいね!をお願いします!!

LINE全般

LINE買取専門

Instagram

●●● 自動車リサイクル ●●●
株式会社 キタグチ
 本社：熊本市南区日吉2丁目11-40
 TEL.096-357-8400 FAX.096-357-8495
 工場：宇土市新開町字東開1895-19
 TEL.0964-24-1400 FAX.0964-24-1500
 定休日：土曜日・日曜日・祝日
 営業時間：午前8時30分～午後5時30分

2026年7月							2026年8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

●...休 ●...休

